



図書館だより

美杉中学校図書館 令和5年6月19日発行 第3号

雨の日は図書館へ

6月にはいり、大きな行事が終わりましたね。充実した時間が過ごせたでしょうか。季節は「梅雨（つゆ）」になりました。6月頃から長く続く雨を梅雨といいます。ちょうど梅の実が熟する頃の雨ということで梅という漢字が使われています。しばらく雨の日が続きます。本は湿気が大嫌いですので、ビニールの袋に入れて持ち帰るなど本を傷めないためにちょっとした心づかいをお願いします。

引き続き、ロイロノートでおすすめの本を紹介していきます。図書館だよりも資料箱の授業内共有に置いておきます。空いた時間に見てくださいね。

図書館からのミッション

1年生が鳥羽水族館で図書館からのミッションに挑戦してくれました！鳥羽水族館ベストショット&クイズです。図書館で展示しますので、お楽しみに！

<新着図書リスト> 6月19日（月）から貸し出し開始！

分類	書名	著者名	こんな本です！
312	北欧の幸せな社会の作り方	あぶみあさき	自由で楽しい北欧民主主義
370	冒険の書	孫泰蔵	偉人たちに出会う旅に出よう
726	日々憶測（ひびおくそく）	ヨシタケシンスケ	くすっと笑える推測の記録と小さなお話
913	ソノリティ はじまりのうた	佐藤いつ子	中学生 合唱コンクールの物語
913	給食アンサンブル1・2	如月かずさ	悩みを抱く中学生と給食をめぐる物語
913	タイムマシンに乗れないぼくたち	寺地はるな	ふと心が軽くなる瞬間を描く7編の物語
913	恋とそれとあと全部	住野よる	二人は友達だけど・・・夏の特別な4日間

【2023年度 課題図書】が届きました！

『スクラッチ』 歌代朔/著 913/ウ

コロナ禍でバレーの「総体」が中止になった。出展するはずだった「市郡展」の審査がなくなった。それでも出展作を描き続け・・・新型コロナ禍の現代におけるひと夏の中学三年生の青春の切り抜き。みんなにもきっと共感できるメッセージが込められているはず。



『アップステージ シャイなわたしが舞台に立つまで』

ダイアナ・ハーモン・アシャー/作 933/ア



シャイで目立つことが大嫌いなシーラ。でも、心の中では「学校ミュージカルに出演したい！」と思っている。誰にでも憧れや変身願望はあると思う。そんな気持ちの揺れ動きを描いた作品。楽しくユーモアたっぷりにおくるミュージカル開幕への物語。

『人がつくった川・荒川』 長谷川敦/著

517/ハ

首都圏をつらぬき、流域に約1000万人が住む荒川。川の流れを変えることで江戸の繁栄は生み出され、度重なる洪水から人々を守ってきた。川の歴史と流域の暮らしの変化を追いながら、その過去、現在、未来を旅する。

